

検査成績書

依頼者 株式会社 スズカ未来 様
受付日 2025-XX-XX
検体名 からあげ弁当
特記事項
依頼内容 異物の同定

株式会社スズカ未来
マイラボ食品検査センター
三重県鈴鹿市国府町7756番地5
TEL059-379-0077 FAX059-367-7610

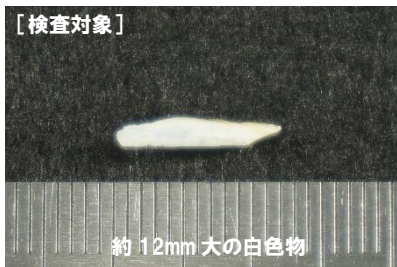
上記検体についての検査成績は下記の通りです。

記

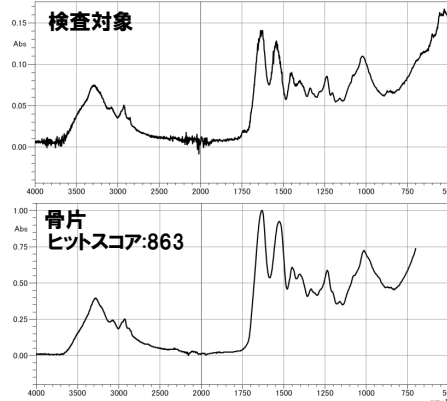
【検査項目】

- 顕微鏡による形態観察
- 物質の特定

【検査結果コメント】



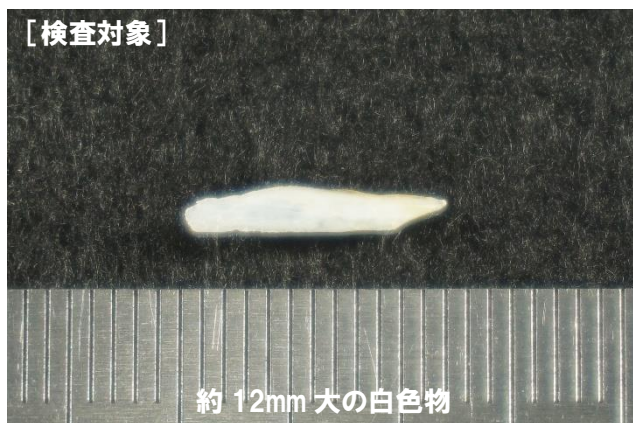
【FT-IR による分析】



以上の結果、この白色物は、骨の小片であると考えられる。

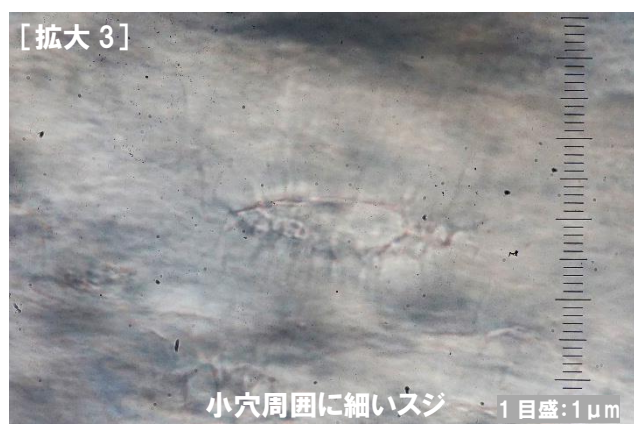
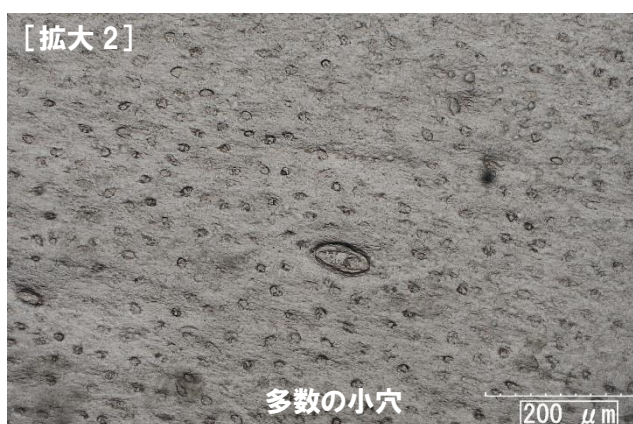
詳細は以降のページを参照のこと

<1. 顕微鏡による形態観察>



[検査対象]は、約 12mm 大の白色物。

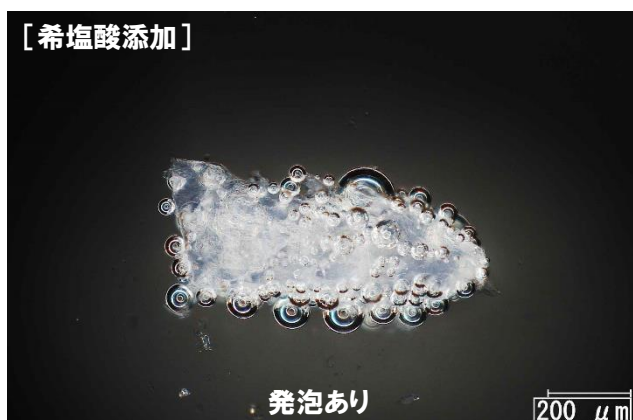
[拡大 1]より、表面にスジのようなものを確認。



[拡大 2]より、多数の小穴を確認。

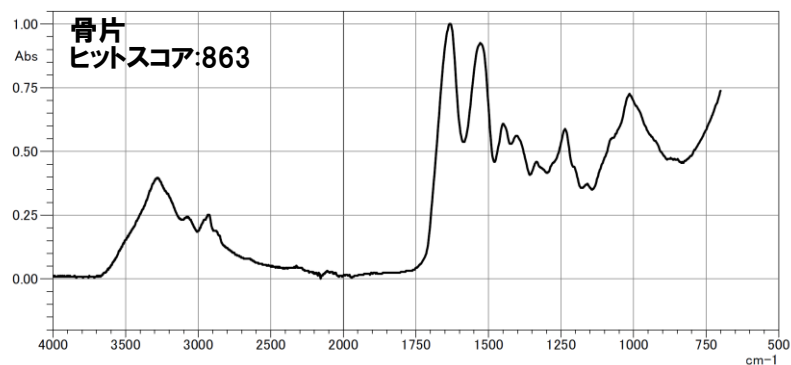
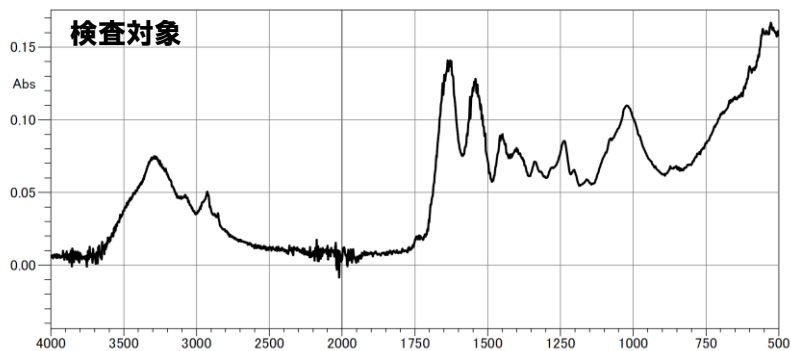
[拡大 3]より、小穴周囲に骨細管と思われる細いスジが確認できることから、骨質に見られる骨小腔と考えられる。

<2. 物質の特定>



[希塩酸添加]より、発泡が確認できることから、リン酸カルシウムや炭酸カルシウムの存在が推定できる。

[FT-IR による分析]



[FT-IR による分析]より、検査対象は骨片とのヒットスコアが 863 であった。主なピークの検出位置が類似していることから、検査対象は主にリン酸カルシウム及びタンパク質で構成されていると考えられる。

<コメント>

以上の結果、この白色物は、骨の小片であると考えられる。

<解説>

骨質とは

- ・動物の骨をつくっている基質の部分。
- ・緻密質と海綿質からなり、前者は骨の表面を、後者は内部を占める。

骨小腔とは

- ・骨細胞が納まる骨質の小穴であり、その周囲には骨細胞の細い突起を入れる骨細管が存在する。